

2021 8

アワード最新作家20人

受賞作家が 未来を語る

+2021年上半期の美術賞とその作品

月刊
美術
No.551

Since 1975



プラネットスパーク 村上裕二

ayaka nakamura



《layer of life》 53x72.7cm キャンバス、アクリル絵具、メッキ調顔料
ARTIST NEW GATE グランプリ受賞作品

「今」を生きる感覚に、誠実かつ真摯に――

王道を貫く制作が人々を魅了する

「ARTIST NEW GATE」は、洋画家・中島健太とGallery Seek代表・塩野秀樹とが、同世代間で美術業界の未来に対する問題意識を共有する中で立ち上げられた意欲的なコンクールだ。その最

初のグランプリ作家・ayaka nakamura は受賞について、「コンペにあまり応募した経験がなかったため、結果を聞いて驚きました。鑑賞者の方がそれぞれの捉え方ができる作品の多様性が、現代の空気感にあったのかなと思います」と語る。

事実、受賞作は反射率の高い顔料が角度や光線



1988年東京都生まれ。2005～06年交換留学生としてアメリカ・ミズーリ州滞在。17年IAG AWARD準入选、Independent TOKYO 2017特別審査員賞ほか受賞多数。18、20年江夏画廊にて個展開催、ほか発表多数。

展示予定 8月24日～9月13日・阪急メンズ東京TAGBOATギャラリーにて個展 / 2022年1月・Gallery Seek（銀座）にて個展 / 同年1月・あべのハルカスにて個展

で見え方を変化させ、画材や描法、下地まで様々な凝らされた工夫が、眺めるほどに豊かな表情を浮かび上がらせる。「コロナ禍によって、逆に見逃しがちな日常の中の光や、道端の草木などの存在を静かに感じることができました。今後その感覚を描けたら、と思っています」とも。「今」を生きる中で感じることに、真摯かつ誠実に向き合い、いかに深い表現として昇華できるか。今や新鮮さすら感じる制作の王道にひたむきな姿勢は、ますます多くの人々を魅了していくに違いない。



ARTIST NEW GATE

洋画家・中島健太とGallery Seek代表・塩野秀樹とが中心になって立ち上げた新たな登竜門。年齢、国籍不問、出品料も無料とできるだけハードルを下げ、受賞後は個展開催や画材提供、各種メディアへの露出など、活躍のサポートを充実させ、現状を打破する才能を世に送り出すことに意欲的に取り組む。国籍、年齢不問で、出品料も無料。一次審査はポートフォリオで行う。

次回2021年秋頃より募集開始予定。